

---

# **美少年崩壊**

ネコガエル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

美少年崩壊

### 【著者名】

ネコガエル

N8804N

### 【あらすじ】

中学2年の少年少女のお話。

「ひわせき」

「ヤハ!!」  
勇斗が奇妙な声を発する。

渡り廊下を通って移動していた時だ。

「え!? 可能だった?」

۱۰۷

顔が引きつっている。不気味だ。

樹里の顔も強張る。  
ジュリ

「くつ蜘蛛おうつ」  
クモ

半泣き状態で樹里の足元を指差す。

石力はそこには虹虹した

「蜘蛛？何故に蜘蛛？そーじらへんこーじぱこーじるじやんかつ  
「蜘蛛怖いー—————つー！」

勇巳が、泣き叫ぶ。  
鼻からは、鼻水。

「お前の顔の方が怖いわつ。つてかお前美少年だよな！？すんげー顔だぞ？つておいつ。聞いてんのかつ」

走つて逃げる勇巳を追いかける。

「蜘蛛嫌あ―――――――つ――――――」

勇巳は死ぬ氣で走る。

「おいつ。 勇巳いー逃げんなよつ」

樹里も全力疾走。

制服のスカート穿いてるにも関わらず。

「うわあ……。 先輩またやつてる。 ってか樹里先輩、 勇巳先輩の蜘蛛嫌い知らなかつたんだ……」

それを見ていた後輩の顔も引きつっていた。

「 勇巳先輩が蜘蛛大の苦手つて、 本当だつたんだ……」

隣にいた1年も弦く。

「 それにしても、 憎い顔だつたな……」

「うん……」

「蜘蛛だざりやわあ―――――――つ――――――」

今日もまた、 校舎に勇巳の泣き叫ぶ声が響き渡る。

「何で逃げんだよ！？」

そしてまた、樹里の怒鳴り声も響き渡る。

(後書き)

蜘蛛って漢字、いいですよね。なんか、かつこよくないですか。  
私、けつこう好きなんです。  
本物の蜘蛛は苦手なんですけどね。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8804z/>

---

美少年崩壊

2011年12月27日18時45分発行